

首都高メンテナンス神奈川 安全品質レポート

創刊号(第1号)
2017年2月号

安全品質部の広報誌、始まる

2月 首都高の完成検査

2月9日に首都高神奈川管理局にて行われた完成検査は無事終了しました。

完成検査の中で、首都高の市川検査員は「チェックリストで数値を管理していても、その根拠となる写真が無いのでは意味が無い」「首都高の構造物(資産)を補修しているという自覚を持って管理してほしい」と述べられました。

補佐を務めた和田点検長は「指摘はあるものの、若い人たちの説明が上手くなっていくことが実感できる。どんどん育っていて大変うれしい。」とお褒めの言葉を頂きました。

協力会社の皆さんが日々作業をされている事は、この完成検査で施工状況(写真やチェックシート)・品質・出来形などが確認され、合格となつて初めて納品(引き渡し)でき、対価を得ます。

皆さんの仕事を検査員にしっかりと伝えられるよう、メンテナンス神奈川では日々業務

隙間時間のお供に

メンテナンス神奈川安全品質部では、KY等の待ち時間などを活用して、メンテナンス神奈川の業務や協力会社の安全活動などを紹介する試みを始めました。なぜ今それが必要なのか、それは「協力会社とメンテナンス神奈川の橋渡し」の必要性を感じたからです。

メンテナンス神奈川の数ある部署の中でも、協力会社と直接仕事をする事の少ない安全品質部だからこそ「今知ってもらいたい」や「休憩時間の話題」になるような記事をお伝えしていく…予定です。

(ネタ切れのないようなんとか頑張ります)

協力会社の皆様にはパトロール等の際、お話を伺い願うこともございますので、何卒ご協力の程よろしくお願ひ致します。

コラム

化学物質リスクアセスメント実施結果の裏面より

実はあまり知られていない、化学物質リスクアセスメント実施結果の裏面「成分・応急措置情報」欄の隙間をほんのり埋めている、化学物質担当者の一言コメントの中からピックアップして、お店のお姉さんにも教えてあげたい!豆知識をお届けするコラム欄。

本当は化学物質リスクアセスメント実施結果を読んでほしいけれど、読んで頂くきっかけになればいいなあと思っております。

(リスクアセスメント実施結果の裏側は一部の材料で実装されておりますが、本格導入まではしばしお時間を頂いております。4月から導入予定です。)



完成検査の様子 左奥が市川検査員

平成28年11月18日 杉田基地にて 雪害対策訓練が行われました。

雪害対策訓練



開始前ミーティングの様子

報告の時期が少し遅れてしまいましたが、毎年行われている雪害訓練の様子をお伝えします。

今年度の雪害訓練は時期を少し早めて行われ、今回も多数の協力会社さんにご協力頂き、無事終了いたしました。

残念ながら塩水車数台が車検中ということで訓練に間に合わなかったものの、首都高神奈川管理局からも和田点検長含む3名の職員さんをお越しになり、再度問題点の洗い出し等、ご指導を頂きました。

運転者、免許証の
確認ヨシ！



放水訓練、杉田～幸浦間の走行訓練を行いました。

普段乗り慣れない大型車に、基地出入口の少しの段差に苦戦する場面も・・・



プラント訓練の様子



放水してます。

今回初お披露目になった
ケルヒャー君

ケルヒャーを試用している様子

今回初登場したケルヒャーですが、温水を散布できるもので、今後外側線外に溜まった雪などを溶かすなどに使用していくそうです。しかしながら、問題

点も挙がりました。首都高の和田点検長は、「実際に運用する場合、放水するための水の運搬方法と、ケルヒャーの運用方法をマニュアル等で整備していく必要がある。」と問題提起され、メンテ神奈川社員も頭を悩ませていました。ケルヒャーは今後の雪害対策にどう関わってくるのか...活躍にこうご期待！

編集後記～ちら裏～

始めるのは簡単ですが続けるのは大変難しいです。「こんなことが知りたい」など、協力会社さんの感想も是非お聞かせください。

安全品質課 玉井

協力会社さんからも多数のご参加を頂き、誠にありがとうございました。